

BEAMSと富士フィルムの共同企画  
森山大道、茂木モニカ、塩田正幸が、チェキで撮り下ろし  
タブロイド写真集『新宿百景』無料配布スタート

株式会社ビームス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:設楽洋)は2016年8月8日(月)から、著名な写真家3名が新宿の風景をインスタントカメラ“チェキ”(富士フィルム)で切り取ったタブロイド写真集『新宿百景』を、新宿の「ビームス ジャパン」はじめ、全国のビームス店舗で配布します。また、同日から8月29日(月)までの期間、「ビームス ジャパン」では、写真集に掲載されたチェキフィルムと一部写真のパネルも展示します。この写真集に参画した写真家は、森山大道氏、茂木モニカ氏、塩田正幸氏の3名です。

本写真集はビームスと富士フィルムイメージングシステムズの共同企画によるもので、ビームスが選出した3人の写真家が、富士フィルムのインスタントカメラ“チェキ”「instax mini 90」と「instax wide 300」を使用し新宿で撮影を行いました。いずれの写真も本企画のために撮り下ろされたものです。これらの機種は展示期間中、「ビームス ジャパン」にて販売も行います。

多様な表情を持つ新宿の面白さ、奥深さ、美しさを、写真集と店頭でお楽しみください。

【写真家プロフィール】

森山大道 (Daido Moriyama)

1938年生まれ。岩宮武二、細江英公のアシスタントを経て1964年よりフリー。写真集『にっぽん劇場写真帖』(1968年)、『写真よさようなら』(1972年)、『新宿』(2002年)、『モノクローム』『カラー』(2012年)、『犬と網タイツ』(2015年)など多数。Cartier Foundation、東京都写真美術館、Tate Modernなど国内外で展覧会の開催多数。www.moriyamadaido.com

茂木モニカ (Monika Mogi)

1992年生まれ。2011年、10代で『VICE』のフォトイシューでデビュー。国内外を問わず各ファッション誌や広告キャンペーンを中心に活躍。デジタルカメラは一切使用せず、全て35mmのフィルムで撮影。ルク ア大阪のキャンペーンCMでは監督も務める。今年春、バルセロナのアートフェスティバルでショートフィルムとグラフィック作品を発表。今後は、映像作品にも力を入れていく予定。www.monikamogi.com

塩田正幸 (Masayuki Shioda)

1973年生まれ。2002年にファースト写真集『NPEAKER』に続き2005年『LIFE HUNTER』、2008年『ANI MAL SPORTS PUZZLE』などを出版。2009年4月から2010年3月まで東京、新井薬師で行われたマンスリーグループショー“35MINUTESMEN”を主催。CDや雑誌など多方面でも活躍。

【タブロイド写真集 概要】

「新宿百景」100 Pieces of Memories in Shinjuku

タブロイド版 64ページ

写真: 森山大道、茂木モニカ、塩田正幸

発行: 2016年8月8日

クリエイティブディレクション&編集: 佐藤俊(株式会社佐藤俊事務所)

アートディレクション&デザイン: S

協力: FUJIFILM Imaging Systems

※本写真集は原宿の富士フィルム直営写真店「WONDER PHOTO SHOP」など、一部の“チェキ”取扱店舗でも配布されます。



Photo by 森山大道

【本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先】

株式会社ビームス 社長室宣伝広報統括本部 担当: 山村  
email: yamamura@beams.co.jp tel: 03-3470-7968